

普及やいま

第164号

発行

八重山農林水産振興センター

農業改良普及課

沖縄県石垣市真栄里438-1

Tel 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

Tel 080-8579-7516

2025おきなわ島ふ〜どGP



最優秀賞受賞



ぼーのファーム「いのちのビーフジャーキー」

1月18～19日の2日間、おきなわ花と食のフェスティバル2025内で「2025おきなわ島ふ〜どグランプリ」が那覇市奥武山で開催され、ぼーのファーム（みやら牧場株式会社）の「牛飼い仕込み いのちのビーフジャーキー」が**最優秀賞**を受賞しました。

当イベントは、流通・加工推進課所管「地域農林水産物活用支援事業」でブラッシュアップされた6次産業化商品から、バイヤーを含む審査員の審査と一般消費者の投票によりグランプリが決定されます。

八重山からは、ぼーのファームが「牛飼い仕込み いのちのビーフジャーキー」で、芳沢農園が「おばあちゃんのていどくーす(コーレーグース)」で出品しました。今回出品された全10品のうち、「牛飼い仕込み いのちのビーフジャーキー」が最優秀賞となりました。

みやら牧場株式会社は繁殖農家で、牧草も自家栽培にこだわっています。令和5年12月に加工所兼自社店舗「ぼーのファーム」として開業し、流通・加工推進課所管事業「6次産業化スタートアップ事業」「地域農林水産物活用支援事業」を通して経産牛を使用した商品の開発に2年間取り組んできました。



上：島ふ〜どグランプリ表彰式(1月19日)

下：牛飼い仕込み「いのちのビーフジャーキー」

今回最優秀賞を獲得した「牛飼い仕込みいのちのビーフジャーキー」は自家産経産牛のモモ肉を使ったビーフジャーキーで、石垣島産の塩のみで味付けし、乾燥具合を調節してソフトな食感に仕上げている、牛肉本来の旨みと風味が味わえる一品となっています。添加物不使用、肉と塩だけしか使わない事にこだわる等、6次産業化の取組の中でも付加価値の高い商品に仕上がっていることが評価されました。

「おばあちゃんのていだくーす」も、表彰台に迫る大健闘でした。「おばあちゃんのていだくーす」は完熟の島唐辛子と泡盛「於茂登」で作られたコーレーグース。素材の旨みを引き出して料理に深みを与え、辛いけどスッカリとした後味の旨辛調味料となっています。商品ラベルを開発当初からのイメージを大切にデザインにしておき、審査員からも懐かしい雰囲気デザインのデザインにインパクトがあるとの評価がありました。(担当: 恩田)



ぼーのファーム商品プレゼンの様子



おばあちゃんの
ていだくーす



芳沢農園
商品プレゼンの様子

地域農産物の魅力を加工品で発信！6次産業化の取組

沖縄県では、県産農林水産物を主原料とした商品開発に取り組む農林漁業者等を対象に、専門家のアドバイスのもと商品開発や販路開拓等を段階的に支援する事業と、6次産業化に関する講習会を実施しています。



販路開拓・商品開発の専門家による個別相談会



一般消費者への商品試食・テスト販売



6次化関係講習会

- ・食品加工の基礎
- ・HACCP(食品衛生管理)
- ・原価計算
- ・販路開拓 etc...

※講習会の内容は変更になる場合があります。

今年度は、八重山で2事業者が6次産業化に取り組み始めました。事業を通して専門家からのアドバイスを受けながら、商品開発・販路拡大等に取り組んでいます。

6次化後も、事業を活用して商品のブラッシュアップに取り組む事ができ、完成した商品は、おきなわ花と食のフェスティバル2025で行われた「2025おきなわ島ふ〜どグランプリ」で一般消費者を対象に試食・テスト販売されました。

農業改良普及課では、農産物の加工に取り組む方・取り組みたい方を対象に、関連する講習会・事業等への案内を行っております。ご興味のある方は普及課までお問い合わせください。(担当: 恩田)

「おきなわ花と食のフェスティバル2025」野菜品評会

令和7年1月18～19日の「おきなわ花と食のフェスティバル2025」にて開催された「第32回野菜品評会」において、竹富町の山城富正氏が、かぼちゃ(品種:こふき)で銀賞を受賞されました。

今期作は10月末の台風襲来や長雨による日照不足等もありましたが、山城氏のかぼちゃは大玉・完熟と品質が揃っており、西表島産かぼちゃのブランド産地を十分にPRすることができました。



山城富正氏



かぼちゃ栽培ほ場



かぼちゃ「こふき」

(担当:我那覇)

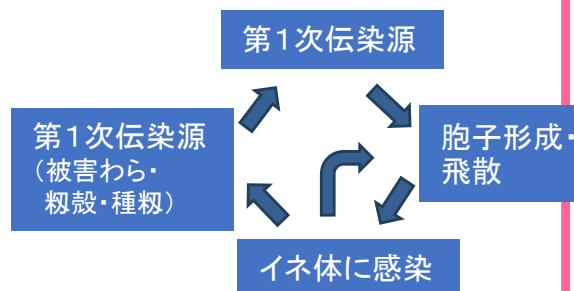
稲いもち病～今年の1期作もしっかり対策をしましょう～

いもち病とは？

イネの生育全期間に現われ、収量を減少させたりする。第一次伝染源を出発点とし、イネ体上で生活。病斑上に形成された分生子が飛散し、感染。

発生条件

- ① いもち病菌の増殖に好都合な条件
(温度が25～28℃くらいで湿気の多いとき)
- ② イネの抵抗性を弱めるような条件
(体内に窒素が多いとき) に多発する！



対策方法

(1) 第1次伝染源の対策

- ① 被害わら・籾殻の除去や圃場でのすきこみ
- ② 種子消毒と育苗箱の洗浄
- ③ 補植苗の処分

(2) 多肥・密植を避ける

- (3) ケイ酸資材の活用
- (4) 箱剤の利用及び本田での薬剤散布



(担当:伊禮)

●●●●● ご存じですか？ 家族経営協定 ●●●●●

家族経営協定とは、家族がお互いの能力を認め合い、かけがえのない対等なパートナーとして同じ目標をもって共同で農林漁業経営を営むため、経営方針やそれぞれの役割、就業条件などを取り決めて文書化したものです。農家のワークライフバランス実践、男女共同参画、事業継承や法人化へのステップとしても有効とされています。

家族経営協定の締結内容

家族の状況に応じて自由に決めることができますが、**①経営方針の決定方法 ②経営の目標 ③役割分担 ④労働報酬の分配 ⑤労働時間 ⑥経営移譲（必要な場合）**等についての取り決めを含み、定期的に見直しを行う必要があります。令和6年度は、八重山地域では4年ぶりに、サトウキビ・パインアップル・カボチャを栽培する伊志嶺直哉・有佳夫妻が、スマート農業の推進や作業の役割分担などを記した協定を締結しました。

家族経営協定締結のメリット

- ① **経営の現状と目標、そのための取組を家族で認識・共有**できる
 - ② **認定農業者や認定新規就農者の共同申請**ができる
 - ・・・②で共同認定されたら・・・
 - ③ 共同認定者も **農業者年金の助成が受けられる（39歳以下）**
 - ④ 共同認定者も **制度資金の借入や補助事業の申請**ができる
 - ⑤ 共同認定者も **農業委員会から農地のあっせん**を受けられる
 - ⑥ 共同認定者も **経営開始資金を受給**できる（夫婦等で1.5倍）
- など、特に若手農家の皆さんには多くのメリットがあります。夫婦や親子で農業経営を営み、認定農業者の認定や再認定を考えている方は、家族経営協定の締結もご検討下さい。（担当：山口）



R6年8月に協定締結した伊志嶺夫妻（中央）

与那国島情報

クシティ(パクチー)の発芽について

与那国町で栽培されているクシティの発芽試験を実施しました。播種を行う前に一升瓶等で殻を割り、1日水に浸すことで発芽率が向上する結果になりました。

- 試験期間
令和7年1月12日～27日(13日間)
- 試験方法
 - ・室内でシャーレに種子を25粒散布。
 - ・毎日、たっぷり水を散布。



割水(1月27日)



慣行(1月27日)

区分	発芽率	備考
慣行	44%	種子をそのまま散布
割	54%	種子の殻を割って散布
水浸	39%	種子を1日水に浸して散布
割水	67%	種子の殻を割って、1日水に浸して散布

(与那国駐在：金城)